



第 2 期岩手県ふるさと振興総合戦略における 施策推進目標の速報値等について

岩手県政策企画部

第2期岩手県ふるさと振興総合戦略の概要

1 本戦略の位置づけ

- ・ 「岩手県ふるさと振興総合戦略」（平成27年度～令和元年度）の取組の成果と課題を踏まえた、令和2年度以降5年間の戦略
- ・ 人口減少に歯止めをかけていくための基本目標、主な取組方向、具体的な施策等から構成
- ・ まち・ひと・しごと創生法に基づく国の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案

2 計画の期間

令和2年度（2020年度）から令和6年度（2024年度）の5年間

3 「いわて県民計画（2019～2028）」との関係

県政全般を対象とした「いわて県民計画（2019～2028）」の人口減少対策に係る分野を推進するための戦略

4 ふるさと振興の推進

- (1) 多様な主体が参画した取組の推進
- (2) SDGsを踏まえた取組の推進
- (3) 先端技術を活用した取組の推進

ふるさと振興の4本の柱と基本目標（施策推進目標）



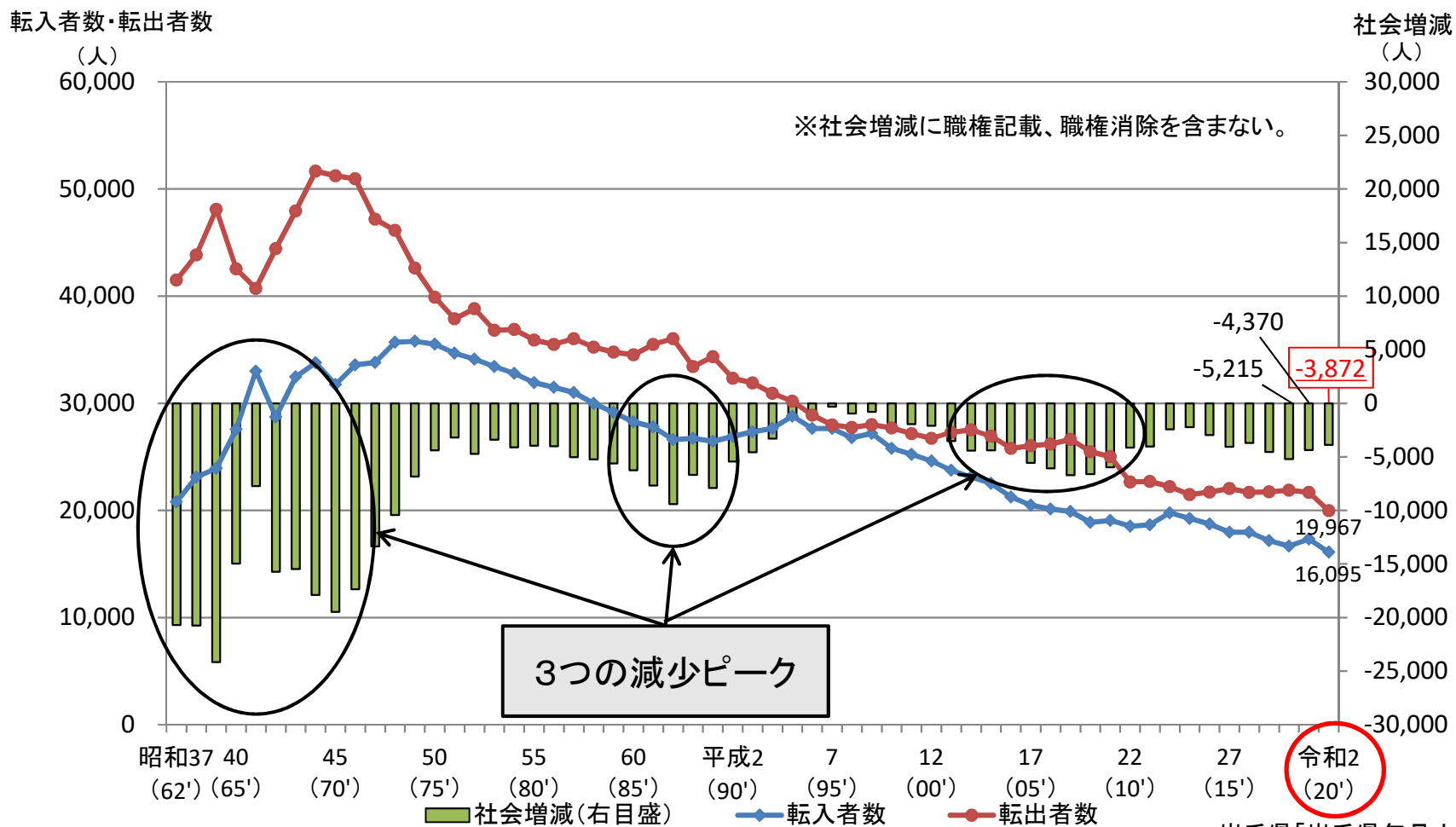
第2期岩手県ふるさと振興総合戦略における施策推進目標の速報値

| 4本の柱 | 施策推進目標(指標) | 速報値 | 過去の実績値 |
|--------|---|--------------------|---|
| 岩手で働く | 【人口の社会増減】 R1: △4,370人 ↓ R4: 0人 | <u>△3,872人(R2)</u> | H27: △4,063人 H28: △3,708人 H29: △4,543人 H30: △5,215人 R1: △4,370人 |
| 岩手で育てる | 【合計特殊出生率】 H30: 1.41 ↓ R4: 1.58以上 | <u>1.35(R1)</u> | H27: 1.49 H28: 1.45 H29: 1.47 H30: 1.41 |

岩手県の人口（社会増減の状況①）

■ 社会増減の推移

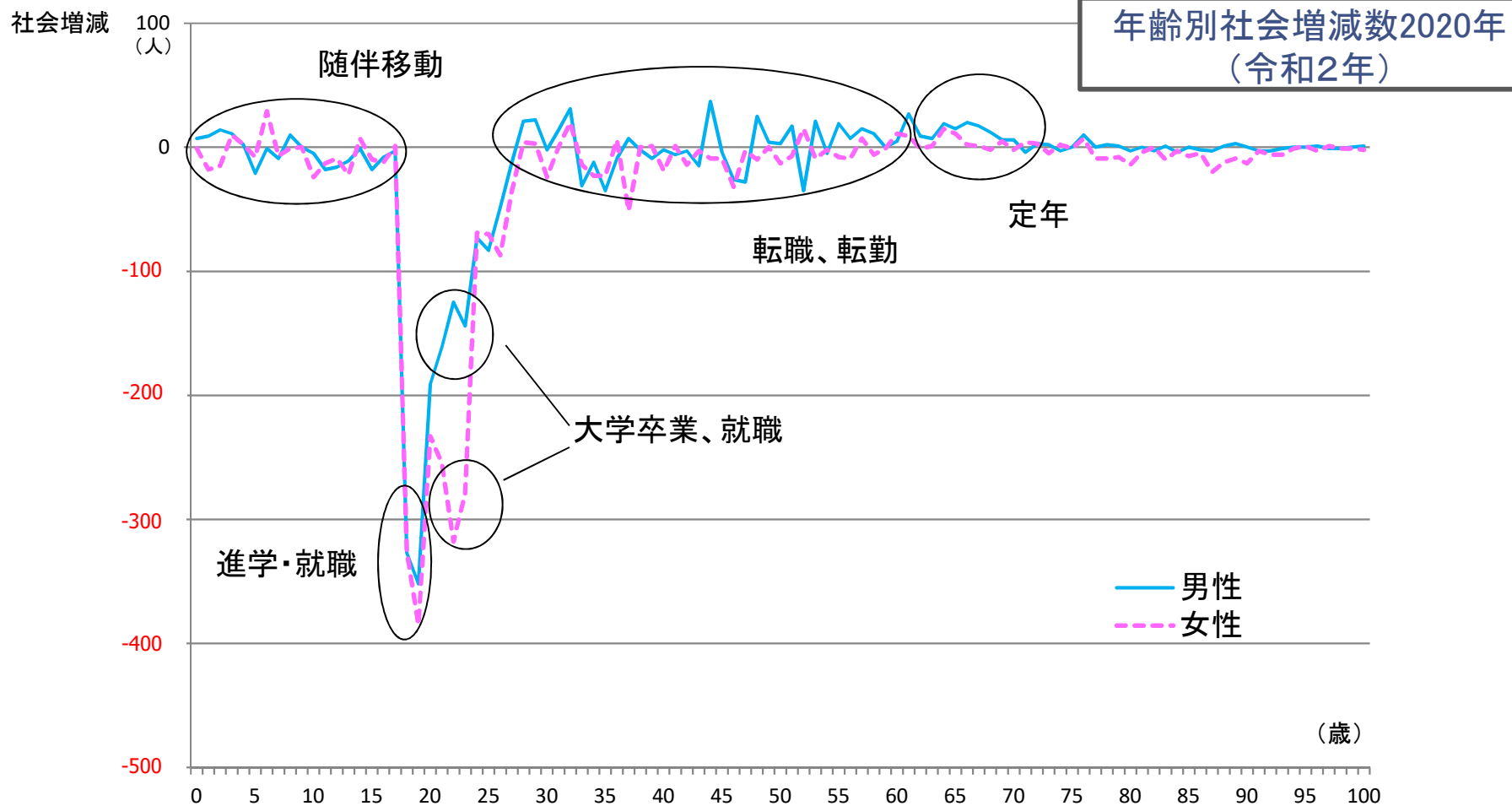
- ・ 本県の社会増減には3つの減少ピーク
- ・ 平成26年から平成27年にかけて社会減が拡大、平成28年にはいったん社会減が縮小
- ・ 平成30年には▲5,215人と5千人を超えたが、その後縮小し、令和2年には▲3,872人



岩手県の人口（社会増減の状況②）

■ 社会増減の推移

- ・ 社会減は、18歳の進学・就職期、22歳前後の就職期に顕著。特に、22歳前後では、女性の社会減が大きい
- ・ 高校卒業者の希望する進学先、若者の希望に見合う就職先の確保が必要



岩手県の人口（新型コロナによる人口移動の変化）

■ 新型コロナによる人口移動の変化

- ・ 岩手県 : R2. 7月～10月、12月～R3. 1月が転入超過
- ・ 東北6県: R2. 7月～9月、12月が転入超過
- ・ 東京都 : R2. 7月～R3. 2月が転出超過
- ・ 東京圏※: R2. 7月～9月、11月～12月が転出超過

※ 東京圏: 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県

岩手県、東北6県、東京都、東京圏の社会増減の推移

| 地域 | 年次 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 年計 |
|------|----|--------|--------|---------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 岩手県 | R1 | -221 | -274 | -4,171 | 243 | 178 | -20 | 18 | -202 | -60 | -149 | -11 | -32 | -4,701 |
| | R2 | -128 | -383 | -3,479 | 150 | -16 | -58 | 85 | 107 | 103 | 89 | 16 | 44 | -3,470 |
| | R3 | 85 | -177 | -3,037 | -59 | | | | | | | | | -3,188 |
| 東北6県 | R1 | -744 | -1,391 | -15,454 | -5,988 | -1,029 | -926 | -560 | -758 | -697 | -953 | -763 | -497 | -29,760 |
| | R2 | -922 | -1,362 | -14,806 | -3,527 | -413 | -937 | 71 | 230 | 283 | -63 | -158 | 336 | -21,268 |
| | R3 | -318 | -853 | -12,319 | -4,631 | | | | | | | | | -18,121 |
| 東京都 | R1 | 3,741 | 4,053 | 40,568 | 15,609 | 4,792 | 3,437 | 1,621 | 3,398 | 3,098 | 2,554 | 2,151 | 1,553 | 86,575 |
| | R2 | 3,146 | 4,525 | 41,902 | 7,049 | -509 | 2,096 | -2,144 | -4,011 | -3,084 | -2,506 | -3,690 | -4,400 | 38,374 |
| | R3 | -1,334 | -1,593 | 29,363 | 3,989 | | | | | | | | | 30,425 |
| 東京圏 | R1 | 6,089 | 6,921 | 68,306 | 27,500 | 7,558 | 4,983 | 2,173 | 5,400 | 5,183 | 4,753 | 3,704 | 3,006 | 145,576 |
| | R2 | 5,343 | 6,888 | 70,087 | 14,497 | 1,167 | 4,027 | -1,682 | -739 | -56 | 834 | -393 | -1,968 | 98,005 |
| | R3 | 1,432 | 2,138 | 57,419 | 15,071 | | | | | | | | | 76,060 |

岩手県「岩手県毎月人口推計」、総務省「住民基本台帳人口移動報告」

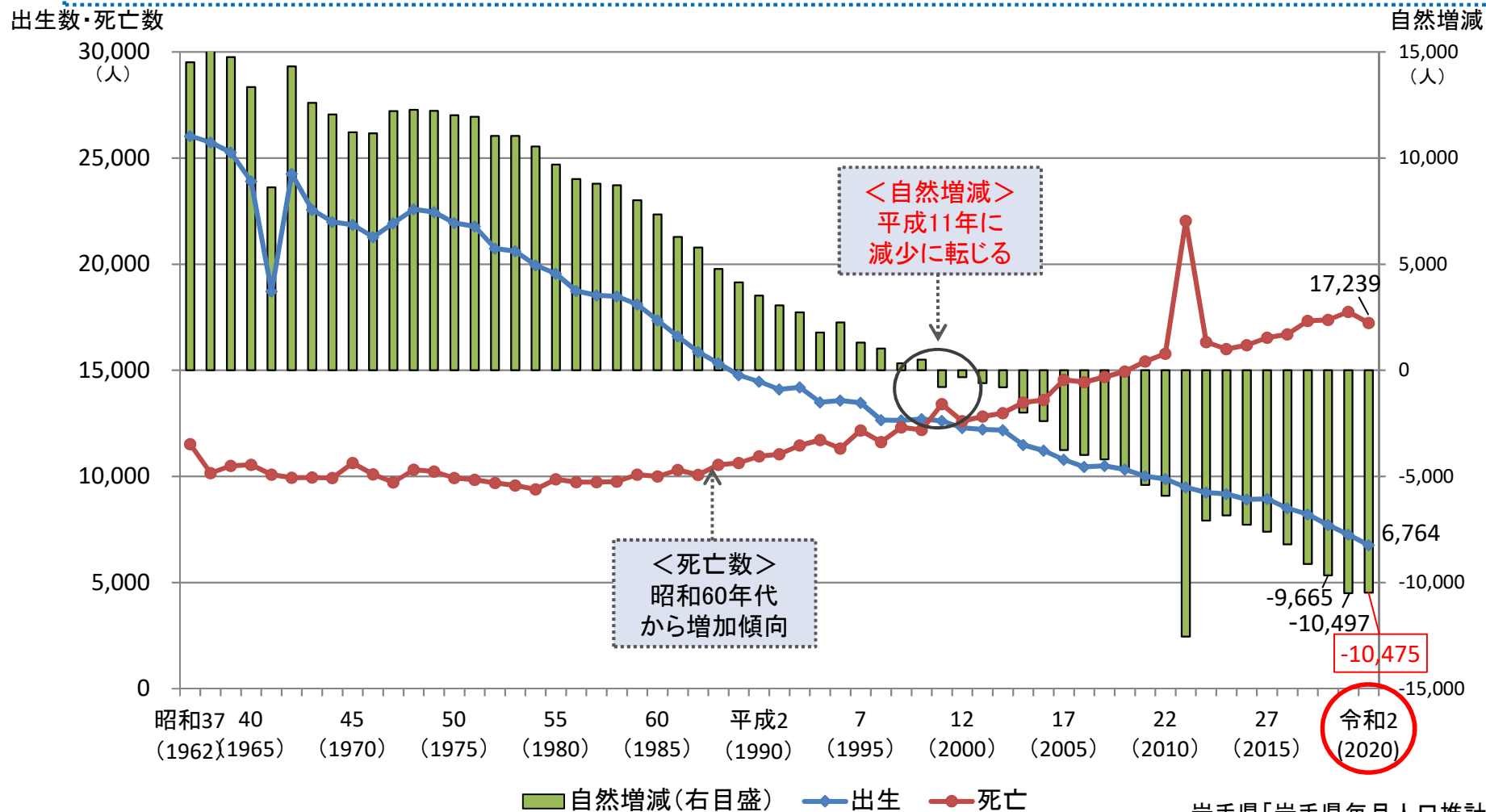
8か月連続で転出超過

転出超過

岩手県の人口（自然増減の状況①）

■ 自然増減の推移

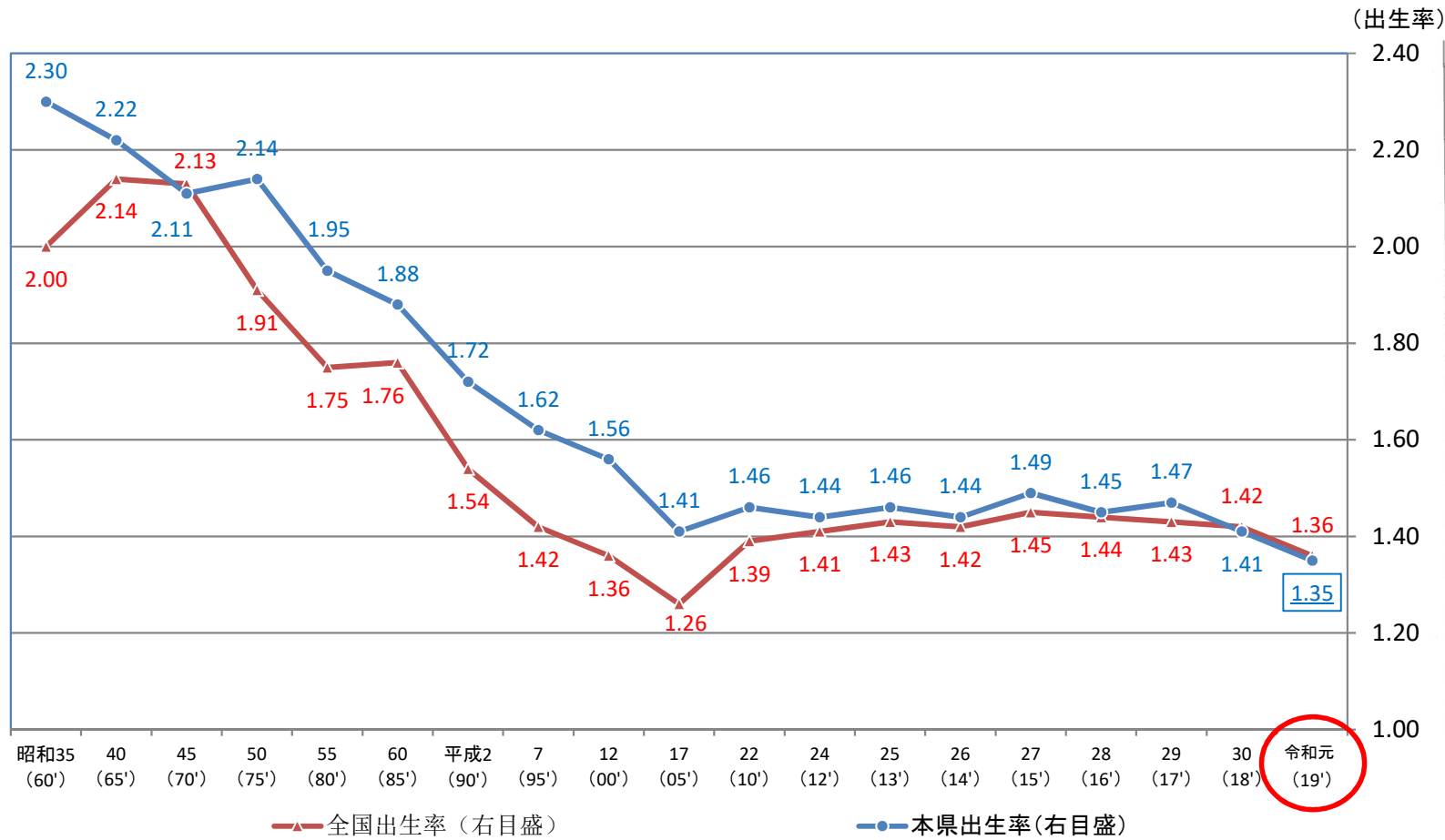
- 本県の自然増減は、出生数の減少、死亡数の増加により、平成11年に減少に転じ、以降は減少数が拡大傾向
- 死亡数は、昭和60年代から増加傾向



岩手県の人口（自然増減の状況②）

■ 出生率の推移

- 出生率は昭和55年以降、人口置換水準の2.07を下回って推移。**令和元年には1.35**)
 - 出生率の低迷が出生数の減少の要因となっている



子ども1493万人40年連続減

14歳以下
 推計 推計
 コロナで妊娠控えか

厚生労働省が発表した「人口動態統計」によると、令和元年（2019年）の出生数は1493万人と、昭和35年（1960年）以来40年連続で減少した。出生率は1.35と、人口置換水準（2.07）を大きく下回った。出生数の減少は、出生率の低下と人口減少の進行による出生人口の減少の両方によるものと見られる。出生率の低下は、少子化の進行を示している。出生率の低下は、出生数の減少の要因となっている。

厚生労働省「人口動態統計」

意見交換の進め方

- ・ 岩手県における人口減少対策について、委員の皆さまの御専門の分野や社会減対策、出生率向上の観点から、発言をお願いします。